

地域密着型金融推進計画の取組みについて
(平成28年度上期)

石巻商工信用組合

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況のお知らせ

当組合では、平成28年7月、情報仲介機能・コンサルティング機能の発揮による、地域経済活性化への貢献、創業・新事業支援、経営改善支援等の課題への対応を織りこんだ「第6次地域密着型金融推進計画」を策定し、積極的に取り組んでいる処でございます。

つきましては、平成28年度上期の進捗状況を公表させていただきます。

平成 28 年 11 月

石 巻 商 工 信 用 組 合

地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約）

1. 平成28年4月～平成28年9月までの全体的な進捗状況

当組合では、平成28年7月に策定した、「第6次地域密着型金融推進計画」につきまして、既に組合員・取引先皆さま方に計画の内容を開示させて頂き、その進捗状況を半期毎に公表する事としておりましたが、平成28年4月～平成28年9月までの実施内容は下記の通りとなっておりますのでお知らせ致します。

「第6次地域密着型金融推進計画」は、地域内中小企業の皆さまに対し、コンサルティング機能の発揮による創業・新事業支援、経営改善支援、並びに、情報仲介機能の発揮による相談業務の取組み支援、さらには、地方公共団体並びに経済団体との連携、地域の面的再生への参画により、お客さまや地域の皆様のご要望にお応えすべく、「選択と集中」により、協同組織金融機関として相互扶助・非営利といった特性を生かし、皆さまの経営安定に貢献する為に積極的に取組む方針であり、現在実施スケジュールに基づき着実に実践しているところでございます。

平成28年9月までの進捗状況につきましてその内容を要約しますと、平成28年度上期は① 推進計画の趣旨を全役職員へ周知徹底、② 組合員・取引先皆様への公表、③ 個別項目の計画推進の為に事前調査等、態勢整備を行うと共に、「第5次地域密着型金融計画」から継続的に取組む項目につきましては、個別項目実施スケジュールに基づき活動しており、実効性のある取組みとなっているものと確信しているところでございます。

尚、各項目の進捗状況につきましては、平成28年度上期に取組みをしました点を中心に掲載させて頂きました。又、平成28年度下期以降の取組みにつきましては、平成29年5月中旬に公表する予定となっております。

2. 地域密着型金融推進計画に基づく個別取組みの進捗状況

項 目	内 容	
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮		
(1) 創業・新事業支援		
公的制度やネットワークを活用した情報提供・相談機能の強化	取組み方針及び目標	・「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の活用、「経営力強化支援法に係る認定機関」、「石巻市創業支援事業者連絡協議会関係機関」としての対応により、創業・新事業支援事業の相談支援の取組みを行う方針であります。
	具体的取組策	・経済産業省他、地方公共団体等の公的機関との連携により、創業補助金申請並びに創業支援事業計画策定支援を実施してまいります。 ・創業・新事業案件の審査能力強化のため「目利き能力向上」等の各種研修、セミナーへ積極的に参加し職員のスキルアップに努めます。
	ス ケ ジ ュ ール	28年度～30年度 ・「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用した創業、新事業案件の相談支援を実施致します。 ・信用保証協会の創業関連保証制度の活用を徹底してまいります。 ・(独)中小企業基盤整備機構等を活用し情報提供を実施致します。
	進 捗 状 況	・28年度上期、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、創業、新事業の相談4件、専門家派遣2件を実施させて頂きました。 ・経営力強化支援法に係る認定支援機関として、28年度上期は新分野需要開拓支援事業の申請相談支援を2社実施させて頂きました。 ・創業・新事業支援の取扱いとして、28年度上期は2件、39百万円の実績がございました。 ・石巻市創業支援事業者連絡協議会に5回参加し、創業支援補助金説明並びに創業支援事業計画策定等の支援を実施させて頂きました。
(2) 成長段階における更なる飛躍		
地域の中小企業に対する経営支援の強化	取組み方針及び目標 ・公的機関との連携セミナーを開催、情報仲介機能の発揮により取引先企業の経営課題解決の為、相談支援等の連携を強化してまいります。 ・当組合顧問の中小企業診断士を講師とし、事業後継者と当組合職員の合同研修を開催し事業後継者の経営力向上を支援してまいります。	

項 目		内 容	
地域の中小企業に対する経営支援の強化	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・(独)中小企業基盤整備機構と連携し、セミナー、ビジネスマッチング、連絡会議等に積極的に参加し、地域への情報仲介機能を発揮してまいります。 ・事業後継者の育成に努めてまいります。 ・今後、産学官連携事業等を検討してまいります。 	
	スケジュール	28年度～30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し相談支援を推進してまいります。 ・中小企業庁等の中小企業支援策の情報提供を継続的に実施してまいります。 ・(株)中小企業基盤整備機構等と連携セミナーを開催し、情報仲介機能を強化した取組みを実施してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・当組合主催「しんくみ事業後継者合同研修」を5回開催し、事業後継者11名の皆さまへ経営力向上の為の支援を実施させて頂きました。 ・「2016しんくみ食のビジネスマッチング展」へ取引先3社の出店が決定し、出展準備等の支援を実施させて頂きました。 ・平成27年度補正「ものづくり・商業・サービス革新事業」の公募があり、5社から相談を受け、申請書作成等の支援を実施させて頂きました。 ・中小企業庁が発刊している「平成28年度版中小企業施策利用ガイドブック」を全営業店に送付し、支援策等の情報提供をさせて頂きました。 	
(3)経営改善支援			
経営課題に関する情報提供及びソリューションの提案	取組み方針及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・当組合顧問による経営相談並びに「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の活用、並びに「SKC中小企業再生支援システム」、「ローカルベンチマーク」等の企業診断ツールの利用促進により、経営相談支援体制の確立を図ってまいります。 	
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・「ローカルベンチマーク」、「SKC中小企業再生支援システム」等、企業診断帳票の活用により、取引先企業と問題課題を共有し経営改善支援に取組みます。又、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の専門家派遣では、支店長等が同行訪問し経営改善支援に努めます。 	
	スケジュール	28年度～30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・再生支援対象先を毎期見直し経営改善計画資料等を再整備すると共に、継続的なモニタリング等の実施により経営改善支援を図ってまいります。 ・本部担当部署での営業店臨店により、「ローカルベンチマーク」等の企業診断資料の活用指導を実施し、職員個々のスキルアップに努めます。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度上期は「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の支援機関として、中小企業の皆さまが抱える経営課題に対し支援活動を実施させて頂き、経営相談54件、専門家派遣55件の取組み実績となりました。尚、専門家派遣では「ローカルベンチマーク」、「事業価値の見える化シート」作成支援等により、具体的な事業価値の評価支援が必要な取引先20社に対し、ソリューション提案をさせて頂きました。 ・28年度上期において、宮城産業復興機構を活用した事業再生支援先の内メイン取引先26先に対し、事業再生計画書の継続的なモニタリング活動を通じて経営相談を実施させて頂きました。 	
(4)東日本大震災被災者支援			
震災復興資金の積極的推進、販路拡大支援、二重ローン問題対応	取組み方針及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災からの復興、再生に係る資金ニーズに対し復興支援融資を積極的に推進すると共に、被災企業の販路拡大を支援してまいります。 ・宮城産業復興機構、(株)東日本大震災事業者再生支援機構の適正な運用実施に努めると共に、買取支援先に対し継続的なモニタリング等の実施によるフォローアップ支援をさせて頂きます。 	
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・両機構及び中小企業再生支援協議会の事業再生計画に対し、継続的な面談並びに再生計画書の進捗状況の助言等、相談支援を行います。 ・全国信用組合中央協会及び当組合ホームページの震災復興応援サイト「しんくみ“絆いちば”」への登録増強により地元企業のPR実施致します。 	
	スケジュール	28年度～30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・上記「しんくみ絆いちば」の広報活動の他、信用組合業界のネットワーク「しんくみネット」への登録増強により販路拡大支援を強化してまいります。 ・買取機構の広報活動に努めると共に、全役職員一丸となり、震災復興資金ニーズに積極的に対応してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・当組合の取引先において、「宮城産業復興機構」・「(株)東日本大震災事業者再生支援機構」との連携により、被災事業者負担軽減の為、債務の買取支援を取組みさせて頂き、平成28年9月末現在、両機構合わせて支援決定又は買取決定先が111先、相談継続先が4先ございました。 ・全国信用組合中央協会及び当組合ホームページの震災復興応援サイト「しんくみ“絆いちば”」で地元企業の継続的なPR活動を実施致しました。 	

項 目	内 容		
(5) 事業価値を見極める融資の推進			
目利き能力の向上、人材育成	取組み方針 及び目標	・外部研修及び内部研修の受講並びに「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の活用により役職員の中小企業支援スキルの向上、さらには、地域イノベーションアドバイザー塾(RIAS)への参加により、中核人材の目利き能力向上を図ってまいります。	
	具体的取組策	・全国信用組合中央協会、宮城県信用組合協会、外部講師等による研修及び通信教育の受講、又、地域イノベーションアドバイザー塾(RIAS)の参加等を実施致します。 ・「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、中小企業支援スキルの向上を図ってまいります。	
	スケジ ュール	28年度 ～ 30年度	・中小企業経営支援関連通信教育の実施、全国信用組合中央協会主催等の研修、RIASへ役職員を派遣しスキルアップを図ってまいります。 ・公的機関セミナーへの参加、「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の活用により、提案営業のスキルアップを図ってまいります。
	進捗状況	・28年度上期、宮城県信用組合協会主催「融資推進活性化講座」に店長10名、「目利き講座」に営業課長他10名、南とうほく連携協議会主催「事業所融資渉外研修」に渉外担当者2名、信用保証協会主催「保証業務研修」に渉外担当4名をそれぞれ派遣し、スキルアップを図りました。 ・28年上期、東北大学大学院経済研究所主催の「地域イノベーションアドバイザー塾」に営業課長1名、東北経済産業局主催の「ローカルベンチマーク説明会」、「中小企業等経営強化法に関する説明会」等に復興支援室副部長他を派遣し、中核人材の育成を図りました。	
(6) 中小企業に適した資金提供手法の徹底			
事業者への資金ニーズに対するきめ 細やかな対応	取組み方針 及び目標	・お客さま個々の案件に対してITを活用した相談機能を充実すると共に、当組合独自商品の開発によりきめ細やかな対応を行っていく方針です。 ・渉外担当者のレベルアップにより、お客さまのニーズに対応できる営業推進態勢を実践してまいります。	
	具体的取組策	・「SKC中小企業再生支援システム企業診断書」、「ローカルベンチマーク」、「事業価値のみえる化シート」等を活用し提案内容の充実を図ります。 ・日本政策金融公庫等との協調融資、宮城県信用保証協会各種保証制度の積極活用により、お客さまのニーズにきめ細やかに対応致します。	
	スケジ ュール	28年度 ～ 30年度	・融資推進プロジェクト会議の開催等により、営業推進体制の充実を図ります。 ・当組合融資商品見直し整備、新商品の開発検討を行います。 ・宮城県信用保証協会融資の研修会を実施致します。 ・ABL、DDS、クラウドファンディング等新たな融資手法を検討してまいります。
	進捗状況	・当組合顧問アドバイザーを講師として、営業店長を対象とした「ローカルベンチマーク研修会」を開催し、「企業の健康診断ツール」活用により、お客さまへ提案出来る体制を構築致しました。 ・お客さまのニーズに対応する為、日本政策金融公庫との協調融資を推進し、実績として28年度上期、9件132百万円の実績がございました。 ・「経営者保証に関するガイドライン」に基づき、経営者保証に依存しない融資の推進により、28年度上期、21件の取組み実績がございました。	
2. 地域の面的再生への積極的な参画			
(1) 地域の面的再生			
地方公共団体、経済団体等との連携	取組み方針 及び目標	・行政当局、地公体からの要請及び商工会議所・商工会との連携による地方創生支援の取組み、将来の街づくりビジョンの策定に積極的に参加してまいります。 ・地域活性化に向けた商工団体、第3セクター機関の取組みへ積極的に協力支援してまいります。	
	具体的取組策	・地方公共団体との連携により地方創生計画への取組みを実施いたします。 ・商工会議所等で推進している協議会に参加し地域ビジョン造りに貢献致します。 ・全信組連、全信中協等中央機関より他地域での地域活性化情報提供を当地域へ発信し、街づくりに貢献してまいります。	
	スケジ ュール	28年度 ～ 30年度	・宮城県を始めテリトリー内の地方公共団体と連携し地方創生計画に積極的に拘わってまいります。 ・産学金連携等へ積極的に参加致します。 ・震災復興協議会、石巻市中心市街地活性化等へ参画し、地域活性化の為、商工団体、他公的機関からの要請に積極的に対応してまいります。

項 目		内 容	
地方公共団体、経済団体等との連携		進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度上期は「地域政策研究懇談会」・「中心市街地活性化協議会」・「かわまち交流拠点事業」等に出席し街づくりについて協議致しました。 ・石巻市主催「石巻市創業支援事業者連携会議」に28年度上期は5回参加し、創業支援事業に対し積極的に取組みさせて頂きました。 ・28年度上期、石巻市、東松島市、登米市、松島町の各地方公共団体地方創生担当課を所在店舗の営業店長が定期的に訪問し、情報交流を行うと共に、各種会議並びに委員会に参加させて頂き、地域活性化の取組み体制が構築されております。
(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供			
地域社会への貢献・還元		取組み方針及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール活動を展開し、地域住民が安心して暮らせる町づくりの支援と「しんくみピーターパンカード」の取扱を通じた子供会育成会連合会等の活動の支援を継続実施してまいります。 ・「緑のある街づくり推進運動」の植樹寄贈事業等を踏まえ、地域還元事業を実施してまいります。
		具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急避難場所として営業店を「子ども110番」連絡所とすると共に、バイクに防犯ステッカーを貼付し、防犯パトロール活動を実施してまいります。 ・宮城県内の金融機関と連携し、高齢者への福祉支援事業として訪問先で異変を察知した場合に市町村へ連絡する見守り活動を実施致します。 ・「しんくみピーターパンカード」利用代金の一定割合を各地区の子供会育成会連合会等に寄贈して活動を支援してまいります。
		スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・所轄警察署の定期的な会議等へ参加し情報交換を図ってまいります。 ・「しんくみピーターパンカード」の取扱いを通じて子供会育成会連合会等へ継続支援してまいります。 ・地域見回り活動を実施致します。 ・地域貢献事業として「緑のある街づくり運動」の再開を検討してまいります。
		進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度上期、石巻市・東松島市・登米町子ども育成会、石巻管内特別支援学級後援団体連絡協議会、松島町いるかの会宛「しんくみピーターパンカード」に係る寄付金に当組合の義援金を加え、支援活動を継続実施させて頂きました。 ・「しんくみの日週間」にちなんで全国統一として9月2日役職員65名が参加し、49名が献血を行いました。 ・平成28年6月13日、宮城県内に本店を有する金融機関と連携し、宮城県と「高齢者地域見守りに関する協定」を締結し、各営業店において見回り活動を実施させて頂いております。
3. 地域の利用者に対する積極的な情報発信			
半期毎の進捗状況の公表		取組み方針及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・半期毎の進捗状況を継続的に公表してまいります。
		具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況につきましては、店舗備え置き並びに当組合ホームページへの掲載により内容を公表してまいります。又、一部項目につきましてはディスクロージャー誌等により公表してまいります。
		スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・半期毎に地域密着型金融推進計画の進捗状況を公表してまいります。 ・基本的には平成30年度まで継続実施と致しますが、金融情勢の大幅な変化があれば、取組み項目の変更等について検討してまいります。
		進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域密着型金融推進計画」の進捗状況につきましては、店頭備え置き並びにホームページにより半期毎に公表致しております。 ・28年度上期は、平成27年度中の地域密着型金融推進計画の取組み及び第6次地域密着型金融推進計画についてを公表致しております。

石 巻 商 工 信 用 組 合